

6月定例支部長会・議事報告書

東京都板金工業組合

令和5年度6月の支部長会の議事について下記の通りご報告いたします。

記

1. 開催日時 令和5年6月2日（金）午後2時00分開会
2. 開催場所 東京都板橋区小豆沢2-27-9 東板会館 1階
3. 出席者 役員 堀江、柴崎、小俣、川本、峯岸
(敬称略) 木本、大橋、阿部、森田、中込
支部 千代田・中央・港、文京、台東、大田・品川、目黒・渋谷、
世田谷、新宿・中野・杉並、江東・墨田、葛飾、江戸川、
豊島、板橋、練馬、北、荒川、足立、八王子、町田、立川、
府調、小平
事務局 根岸 高部

定刻より高部職員の司会で開会し、開会の挨拶を柴崎副理事長が述べた後、堀江理事長による代表者挨拶が行われた。続いて高部職員より5月の行事報告と今後の予定が説明された。その後、川本副理事長が議長となり議長挨拶の後、議長は議事に入る旨を宣した。

4. 議事

○商品説明

- ・㈱中川製作所 高橋氏

高橋氏は改めて会社の事業概要を説明した。次に別紙資料に基づき熱中症対策ですぐ使えるフルセットのキャンペーン商品「アイスウォータークーリングベストプロ」を紹介した。次に実物を装着させ、冷感効果やフィット感を体感した上で、軽量・静音・長時間冷却・コーデュラ素材を使用することによる高強度で耐水性に優れて長く使用できる特長を説明した。ただし、フルハーネス型安全帯と同時に着用できない。続いて組合員向け送料込みの特別価格で提供する旨を説明した。

- ・丸大食品㈱ 棚橋氏

棚橋氏は別紙カタログに基づき夏ギフト取扱商品を紹介した。食品の値上げラッシュが続いている現状を説明し、「丸大の夏ギフト」商品の「餃子」・「神戸プリン」・「デザート」「晚餐カリー」・「スープ」は今回より10%値上げとともに、送料もアップし、全国一律880円になった旨を説明した。次にハム「ギフトセット」の価格は改定なしで組合員限定特別価格（標準価格より30%引き）にて提供し、申込みは7月

21日（金）までと説明した。また、スーパーでは売り上げNO.1の商品「スンドウブ」を試供品として提供の旨及び食べ方を説明した。

・㈱トピーエージェンシー 池田氏

池田氏は「東板セフティ補償プラン」制度募集パンフレットを本日組合員個々へ送付したと報告した。次にパンフレットに基づき制度の概要、支払保険金、補償対象（被保険者）、保険支払対象となる事故・保険金を支払できない場合の主な具体例や注意事項及び保険給付の申請方法を説明した上で、※示談交渉サービスが付帯なしであることを付け加えた。保険期間は8月1日より1年間であり、申込方法については7月18日（火）までに「加入申込書」をFAXまたは郵送で組合事務局まで送付の上、「掛け金」は記載口座に振込みと説明した。

（1）第73回全国板金業者東京大会について

場 所：〒135-0063 東京都江東区有明 1-10-1

前夜祭：令和5年5月24日（水）グランドニッコー東京 台場

大 会：令和5年5月25日（木）有明GYM-EX（ジメックス）

小俣実行委員長は支部長・ブロック長に対して大会開催に向けての準備や当日運営の協力にお礼を述べた。また主催者の全板連から概ね大成功した評価を頂いた旨を報告した。次に大会当日に受付した一般来場者（非組合員）について展示会を知った理由についてアンケート調査した結果を集計し、報告した。今後、アンケートに記載した情報を活用し、同業者に組合加入促進活動を行う予定と説明した。

展示会を知った理由	同業者	メーカー・商社・その他
組合員からの紹介	3	3
材料店からの紹介		7
友人・知人からの紹介	1	
その他	1	1
合計来場者数： 16名		

続いて大会当日欠席した組合員分の配布資料を組合にて保管している旨を述べ、対象支部が持ち帰り可能と説明した。最後に全板連から今後での全板大会開催に向けて参考にする為、開催を終えての感想や要望を求める旨を述べ、支部長から意見を聴取した。

①室内喫煙所が不足していたため、屋外の路上喫煙があった。

②お土産販売及び宅配便コーナーを設置しなかった理由について質問があった。

- ・お土産販売については飲食関係の販売は許可申請が必要で、売り上げの見込みが立たなかつたため、実行委員会において出展しないと決定した。
- ・宅配便設置有無については全板連により必要なと判断された。

③反省会や慰労会の開催有無について確認し、そこで話し合う提案があり、小俣実行委員長は大会収支精算が終了後、検討とする旨を述べた。

④支部長宛てにアンケートを配布し、FAXにて返信の文書に提出の要望があった。

⑤全板東京大会を盛り上げるため SNS で立ち上げた「#俺なりの全板大会」の反響について確認があり、中込青年部会長が回答した。

(2) ものづくり・匠の技の祭典 2023について

場 所：東京国際フォーラム 千代田区丸の内 3-5-1

設営・準備：8月3日（予定）

開催（実施）：8月4・5・6日（金・土・日）10:00～18:00

最終日 10:00～17:00

内 容：ステージ実演 看板製作（8/6 午後 13:00 予定）

ブース内実演・体験・展示・販売

準備作業：6月3日（土）から開始予定

阿部部会長は全板東京大会に展示した記念作品を披露した。当日、会場では行列ができる、写真スポットとして活躍したことを報告した。また、来場者より多くの感想や意見を頂き、今後の技能士部会活動にあたって参考とする旨を述べた。次に上記のイベント開催要綱および実施内容を説明した。また、今回のステージ実演では俳優の山下幸輝さんとコラボレーションで行う予定と説明した。続いてイベントに向けて6月3日（土）から毎週金・土曜日に東板会館1階で下準備加工作業を行う予定と説明し、作業日を案内すると共に、作業協力を要請した。

(3) 部会委員会報告

◎柴崎副理事長（総務委員長）

東京大会開催に関するアンケート調査を実施する。

◎小俣副理事長（会計委員長）

特になし。

◎木本厚生保険部会長

「東板セフティ補償プラン」制度の募集期間を例年より一ヶ月長く設定した。

◎峯岸副理事長（経営対策部会長）

- ・7月8日（土）に開催する「消費税インボイス制度及び電子帳簿保存法」説明会に10名の応募があったと報告した。開催内容を改めて説明し、参加の要請をした。
- ・組合55周年に向けて組合員名簿を整理する旨を説明し、情報提供等の協力を要請した。

・峯岸副理事長（責任施工保証委員長）

保険制度を理解し、組合員が活用になるように進める。

◎川本副理事長（訓練校校長）

- ・1年生は学科授業を順調に進行中である。
- ・2年生は今月、来月に関係法規の授業を実施中である。
- ・6月28日（水）に運営委員会を開催する。

◎大橋技能検定委員長

- ・首席検定員事務局会議を5月30日（火）の午前中に開催し、石田職員と出席し、

同日の午後に技能検定運営委員会を開催した。

- ・今年度の受検者は1級13名、2級7名で合計20名の申込があった。
- ・6月4日（日） 展開図の学科講習会（1級8名、2級6名参加予定）
- ・6月23・24日（金・土） 実技講習会

◎阿部技能士部会長

毎週金・土曜日に東板会館において「ものづくり・匠の技の祭典2023」イベントに向けて準備作業することを了承されたと報告した。

◎森田広報委員長

改めて委員会の活動内容を説明し、各支部・各ブロックから委員を1名ずつ選出する旨を述べ、後日書面にて依頼し、今月中に決定にあたって人選の協力を要請した。

◎中込青年部会長

- ・別紙資料に基づき4年ぶりに開催する支部交流会の案内を説明した。
- ・第46回全国建築板金競技大会の課題が東板会館に掲載しており、第45回では4名の参加選手の内、3名が入賞したと報告した。また、関プロ主催の講習会は年3～4回あり、どなたでも一から参加可能な体制である旨を説明し、参加協力を要請した。

（4）その他

◎支部長からの提案事項

特に無し。

以上で議事を終了し峯岸副理事長より閉会の挨拶があり、午後3時25分閉会した。

この議事録は、議長の承認を受けたものです。